

2024年2月6日

各位

西武鉄道株式会社

【お詫び】池袋線 倒竹による長時間の駅間停車および駅間降車について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）では、2024年2月5日（月）夕刻に発生した、池袋線入間市～仏子駅間における線路隣接地からの倒竹により、列車が長時間にわたり駅間で停車し、希望されたお客さまを降車誘導いたしました。

ご利用のお客さまには、大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 判明日時 2024年2月5日（月）18時10分頃
2. 原因 入間市～仏子駅間において、着雪の重みによって線路に隣接する第三者所有地から倒れた竹が線路を支障し、列車が通過できない状況が発生。倒竹を除去し、架線やパンタグラフの安全が確認できるまでの間、運転を見合わせました。
3. 経過  
18時10分 当該列車（池袋発準急飯能行き、10両編成）が倒竹により現場付近で停車  
18時50分 希望するお客さまの降車を開始  
19時30分 希望するお客さまの降車が完了  
20時26分 倒竹の除去が完了し、運転を再開
4. 影響 駅間停車した列車には約470名のお客さまが乗車され、希望された397名を最寄りの踏切道まで徒歩で誘導しました。停車中も当該列車の空調は使用されており、体調不良のお客さま、お怪我をされたお客さまはいらっしゃいませんでした。

<参考：倒竹の状況>



以上